



吉河エレックス株式会社

ご挨拶

あらゆる産業を支える「づくり」を考える企業へ

平素より吉河エレックスをご愛顧いただき、感謝申し上げます。

当社は昭和23年の創業以来、電源トランス・精密板金製造を主軸に取り組み、おかげさまで創業70年を迎えることとなりました。

私たちは、お客様・社会とより深い関係を構築する為に、

創業当時より挑戦を続け培ったノウハウを更にアレンジする事で、あらゆる「づくり」を生み出し続けております。

あらゆる「づくり」を生み出し続けるために、「パートナーズファースト」と「3つのリーンの実現」に取り組んでおります。

「パートナーズファースト」とは、1人1人が自分以外の人に満足して頂けるモノを生み出し、笑顔が絶えない環境をつくること。

「3つのリーンの実現」とは、

LEAN(無駄のない、筋肉質の企業体)

CLEAN(美化を意識した生産、営業、設計活動)

GREEN(環境、法令を意識した製品、人づくり)

を実現すること。

2つの取り組みを通じて、これからもお客様の期待と信頼にお答えできる企業であり続けたいと思っております。

これからも、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

吉河エレックス株式会社

代表取締役 吉田 匡輝

事業案内

電源トランス事業



独創的技術力×高い技術力×改善を重ねる品質管理

信頼性が第一の電源トランスを厳格な判断基準の上、品質を管理しております。また、自動試験機導入により、変圧器試験の省力化を実現。従来試験機に比べ40%の効率を図り、試験データの蓄積や全数管理が容易になりました。経験者のノウハウをプログラム化し、安定した品質を確保しています。生産方式に関しては徹底的なムダの排除・1人工追及・工程の流れ化・ジャストインタイム・自働化といった仕組みを取り入れ、原価低減・リードタイム短縮に取り組んでいます。

精密板金事業



精密板金の品質・技術・設備を、基本に忠実に

充実の設備と卓越した技術力をISO9001の品質管理のもと高精度・高品質・短納期・低価格は勿論、試作から量産・形状・材質・ロット数に関わらずあらゆるニーズに即対応出来る環境を整えております。

会社概要

商号	吉河エレックス株式会社
創立年月日	昭和23年10月15日
資本金	1200万円
敷地面積	名古屋工場 1214平方メートル 日進工場 1630平方メートル 名西工場 901.11平方メートル
営業品目	各種乾式トランス(1VA～100KVA) ※100KVA以上はご相談ください ACリアクトル DCリアクトル 特殊トランス(WB、Rコアトランス ケース入トランス 他) 各種板金加工品 各種プレス加工品 各種金型製作 組立作業
従業員数	70名(2019年9月現在・有期雇用従業員、派遣社員 合)
取引銀行	大垣共立銀行 名古屋銀行 愛知銀行 十六銀行 三菱UFJ銀行 濑戸信用金庫 岡崎信用金庫 商工中金
グループ会社	吉河電機貿易(上海)有限公司【中華人民共和国上海市】 常熟丸吉電機 有限公司【中華人民共和国江蘇省常熟市】



UL規格：基準システム
ファイルNo.E381008, YE-180, MY-180
（規範：H規）YE-130（規範：G規）の認定

YOSHIKAWA

沿革

1945(昭和20年)	吉田電機商会として個人営業開始
1948(昭和23年)	有限会社吉河電機商会を設立
1952(昭和27年)	工場を新設、業務を現在地に変更
1955(昭和30年)	社名を有限会社吉河電機製作所に変更
1963(昭和38年)	吉河電機工業株式会社に組織変更し資本金400万円とする
1964(昭和39年)	愛知郡日進町に鋳金工場を新設し電機用メタルケース、各種精密鋳金加工の業務を開始
1966(昭和41年)	資本金600万円に増資
1968(昭和43年)	現本社社屋完成、資本金1200万円に増資
1972(昭和47年)	日進工場第二工場新築完成
1982(昭和57年)	本社・名古屋工場、社屋増築
1986(昭和61年)	日進工場事務所完成
1993(平成5年)	日進第一工場取り壊し3階建に改築、業務面積2倍拡張
1994(平成6年)	社名を吉河エレックス株式会社に変更
1997(平成9年)	本社・名古屋工場、事務所・倉庫新築
1998(平成10年)	創立50周年
2006年(平成18年)	組立て業務開始
2007年(平成19年)	日進工場増築
2008年(平成20年)	効率改善の為、日進工場に生産管理システム(APC21)を導入
2010年(平成22年)	中華人民共和国上海市に吉河電機貿易(上海)有限公司 新設 三菱電機製レーザー加工機(ML2512HVIIP)導入
2011年(平成23年)	中華人民共和国常熟市に常熟丸吉電機有限公司 新設
2013年(平成25年)	UL規格絶縁システム取得
2015年(平成27年)	アマダ製ハイブリッドベンダー(HG1704)導入
2016年(平成28年)	吉田匡輝が代表取締役社長に就任 組織を事業部制へ改編
	効率改善の為、トランク事業部に販売・生産管理システム導入
	24時間稼働を目指し、トランク工程における自動化ラインを導入
	アマダ製デュアルサーボベンダー(EG6013)導入
2017年(平成29年)	愛知県清須市に名西工場(トランク事業部)を新設
2019年(平成31年)	3次元測定器導入 CTS-900NT自動タップ切り機導入 アマダ社HG8025導入 大容量自動コア挿入機導入 アマダ社全自動曲げ加工システム「EG 6013 AR」導入

事業拠点



本社・名古屋工場

愛知県名古屋市熱田区沢上2-9-26

TEL:052-681-6611

FAX:052-681-8057



日進工場

愛知県日進市浅田町上納56

TEL:052-801-2151

FAX:052-801-6243



名西工場

愛知県清須市清洲4丁目10-1

TEL:052-325-7373

FAX:052-325-7374



吉河電機貿易(上海)有限公司

上海市長寧區仙霞路317号遠東國際廣場B座1610室

TEL:+86-21-6278-3778

FAX:+86-21-6278-3779



常熟丸吉電機有限公司

江蘇省常熟市東南經濟開發區黃浦江路77号金江園B-2幢

TEL:+86-512-5282-5801

FAX:+86-512-5282-5807